

# 令和2年度 研究主題

研究の視点 1. 書写の能力を高める指導の工夫 2. 自ら課題をもち主体的に解決する学習過程  
3. 日常の手書き文字に生かす工夫 4. 学び合いを取り入れた学習活動

<p>高学年分科会の目指す児童像</p> <p>「書写で培った力を、日常生活の中で活用できる児童」</p>	<p>◎視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な筆記用具を生かす学習の工夫</li> <li>○自ら課題をもち、主体的に解決する学習過程</li> <li>○日常に役立てる工夫</li> <li>○学び合いを取り入れた学習活動</li> </ul>
<p>中学年分科会の目指す児童像</p> <p>「書写で培った力を、日常生活に生かすことのできる児童」</p>	<p>◎視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○硬筆の書写の能力を高める学習の工夫</li> <li>○自分の課題をもち、解決しようとする学習過程</li> <li>○日常の手書き文字に生かす工夫</li> <li>○学び合いを取り入れた学習活動</li> </ul>
<p>低学年分科会の目指す児童像</p> <p>「書写で身に付けた力を、日常生活に生かすことのできる児童」</p>	<p>◎視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○硬筆の書写の能力を高める学習の工夫</li> <li>○自分のめあてをもち、楽しく取り組む学習過程</li> <li>○日常の手書き文字に生かす工夫</li> <li>○学び合いを取り入れた学習活動</li> </ul>

## 研究主題

### 書写の能力を高め、日常に生かす学習指導の工夫

#### 国語科書写のねらい

- 文字を書くための基礎的・基本的事項を理解し使うこと
- 日常生活に生かせる書写の能力を育成すること
- 目的や状況に応じて書き方を判断して書くこと

#### 国語科のねらい

- 日常に必要な国語の特質を理解し適切に使うこと
- 伝え合う力を高め、思考力や創造力を養うこと
- 言葉のよさの認識、言語感覚の涵養  
国語の大切さの自覚、国語の尊重  
国語力の向上を図る態度を養うこと

#### 学校教育の三つの柱(主体的、対話的で、深い学び)

- ア「何を理解しているか、何ができるか」  
(生きて働く「知識・技能」の習得)
- イ「理解していること  
できることをどう使うか」  
(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成)
- ウ「どのように社会・世界と関わり  
よりよい人生を送るか」  
(学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養)